秘境南米パタゴニアのワイルドベリー

MaquiBright®

大規模臨床試験によって証明されたドライアイ改善作用が論文になりました!!

【試験方法】

試験デザイン： ランダム化プラセボ対照二重盲検試験

被　験　者： MaquiBright®グループ　37名（45.2±7.1歳）
プラセボグループ　37名（44.5±7.8歳）

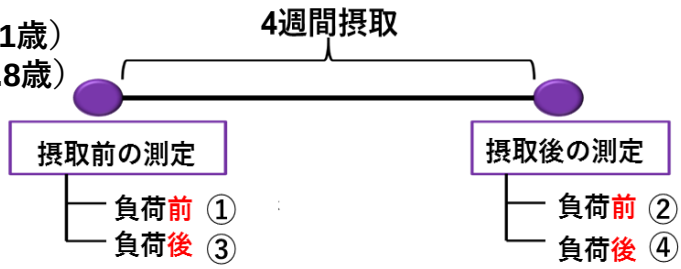
※被験者には1日4時間以上VDT作業（パソコン作業など）を行う習慣があり，ドライアイの傾向がある健常者を選抜した

試験サンプル： MaquiBright® 60 mg/day
（プラセボ：デキストリン）

摂　取　期　間： 4週間

評　価　項　目： シルマーテスト，BUT値（涙液の質），
フリッカー値，縮瞳率，自覚症状アンケート

試験スケジュール

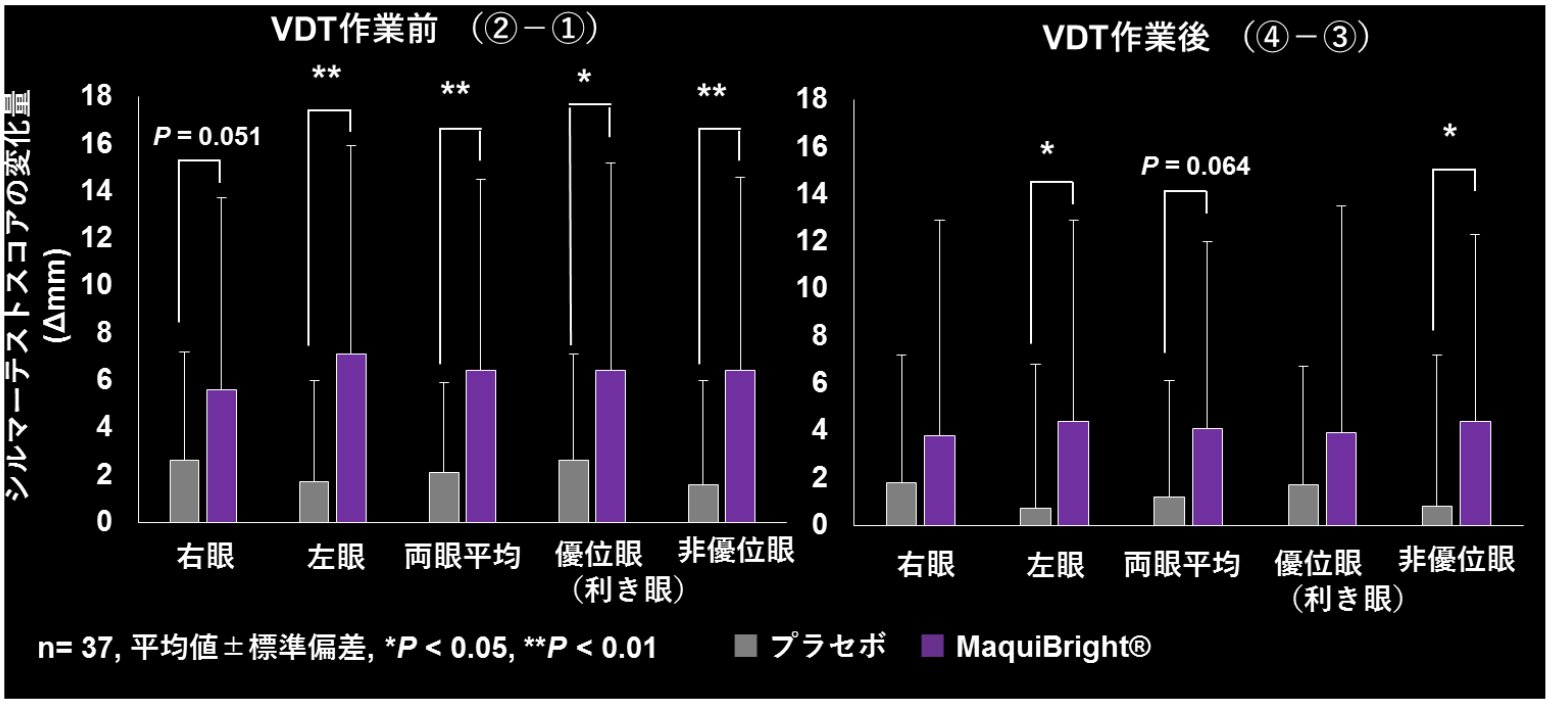


被験者には目に負荷を与えるため
携帯型テレビゲームを45分間実施してもらった

【試験結果】

涙液量の指標となるシルマーテストスコアを解析した結果，摂取前後における変化量においてMaquiBright®摂取群はプラセボ群に対してスコア（涙液量）が有意に増加していました。特にVDT作業前における比較では，左眼，両眼平均，優位眼および非優位眼において有意な増加が確認されました。また，VDT作業後における比較においても，左眼および非優位眼において有意な増加が確認されました。

摂取前後におけるシルマーテストスコアの変化



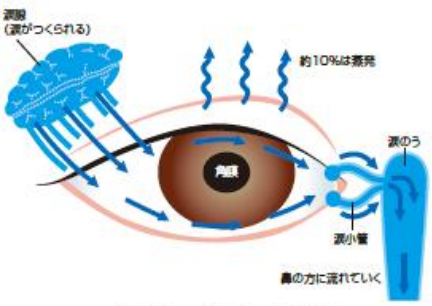
さらに，自覚症状アンケートにおいても，「目の疲れ」「肩こり」および「Bothersome ocular symptoms」の項目で有意な改善がみられました。

試験中に試験品の摂取に起因する異常は見られませんでした。

Oryza オリザ油化株式会社

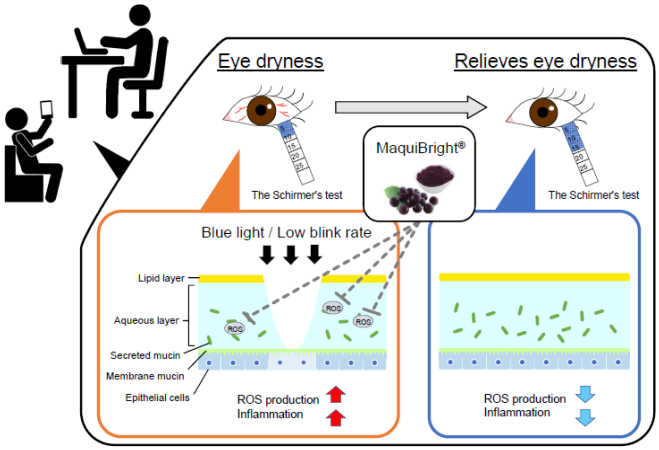
機能性表示食品申請に向けた取り組み

オリザ油化では，MaquiBright®を使用した機能性表示食品の届出に向けた準備を進めています。
MaquiBright®を使用した製品で初めての届出受理を目指している企業様は是非一度弊社に声をおかけ下さい。



涙液の流れと働き

マキベリー



＜表示しようとする機能性（案）＞

本品にはデルフィニジン-3,5-ジグルコシドが含まれます。デルフィニジン-3,5-ジグルコシドには目の疲れや渇きの改善をサポートする機能があることが報告されています。

機能性関与成分	作用機序	査読付き論文	二重盲検 群間比較
デルフィニジン 3,5-ジグルコシド 4 ㎎/日 （MaquiBright®：60 ㎎/日）	涙腺細胞における 活性酸素種（ROS）の産生抑制	Yamashita S. et al., *J. Tradit. Complement. Med.* in press	優位差有り

製品規格：MaquiBright®（マキベリーエキス-P35）

性状	紫色の水溶性粉末。わずかに特有なにおいがある
総アントシアニン含有量	35%以上
総デルフィニジン含有量	25%以上
安全性	(1)残留農薬:260項目において検出されず (2)急性毒性(LD_{50}):2,000mg/kg以上
推奨摂取量	20～60mg/日
食品表示例	マキベリーエキス粉末
化粧品表示名称	アリストテリアチレンシス果実エキス
INCI名	ARISTOTELIA CHILENSIS FRUIT EXTRACT
保管方法	高温、直射日光を避け、換気が可能な 湿気のない場所を選び密封状態で保管する。

食品表示については、所轄の保健所および地方農政局にご確認下さい

※本資料の無断複写、及び流用は、著作権法上の例外を除き、禁じられています。
※本資料に記載された内容は都合により変更させていただくことがあります。

詳しくはホームページより詳細データを記載したリーフレットをご覧ください。
URL/ http://www.oryza.co.jp/

オリザ油化株式会社
本社
〒493-8001
愛知県一宮市北方町沼田1番地
TEL(0586)86-5141(代表)
FAX(0586)86-6191
URL/http://www.oryza.co.jp/
E-mail: info@oryza.co.jp

東京営業所
〒101-0041
東京都千代田区神田須田町
1-5　ディアマントビル5階
TEL(03)5209-9150
FAX(03)5209-9151
E-mail: tokyo@oryza.co.jp

作成日：平成31年1月19日